

EV フォークリフトの普及促進による持続可能な社会実現への取組み

BYD 社製 EV フォークリフトの販売開始

九州産業交通ホールディングス株式会社（熊本市中央区新市街 1 番 28 号 代表取締役社長：岩間 雄二）は、中国・比亞迪（BYD※1）製フォークリフトの販売・整備などを行う BYD FORKLIFT JAPAN 株式会社（代表取締役社長：高草木 健一、以下「BYD FORKLIFT JAPAN」）と正規販売店契約を締結しました。この取組みを通じて、BYD 社リチウムイオンバッテリー搭載電動フォークリフトの販売・普及を促進することで、九州・熊本におけるカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

※1 BYD は、世界で初めてリン酸鉄（LFP）リチウムイオン電池搭載のフォークリフトを量産し、世界約 30 カ国、物流倉庫業界や製紙業界、食品業界、機械・製造業界など 1,000 以上の事業者へ、長時間稼働、短時間充電が可能なフォークリフトを導入しています。

内燃（ディーゼル・ガソリン）式車両を唯一代替できる EV フォークリフト

「2050 年カーボンニュートラルの実現」に向け自動車業界の EV 化が急激に進む中、年間約 9 万台の新車が販売されるフォークリフト市場においても電動化が同様に加速しています。国内におけるフォークリフト市場は大きく二分されており、CO₂ を排出する『内燃式』、もしくは水素ガスを発生させ、危険物質の希硫酸を含むバッテリーの『鉛電池』の 2 択しかありませんでした。

国内において内燃式に匹敵するパワーを持つリチウムイオンバッテリーを量産化し、現在 1.6t から 8t まで幅広く車両展開しているのは BYD FORKLIFT JAPAN のみとなります。



BYD 社製 EV フォークリフトの特徴

- ・ランニングコストの安さ 10 年間のトータルコストにおいて内燃式・鉛電池式に比べ低減できます。
- ・高稼働/高寿命 4,000 サイクル以上（鉛電池は 約 1,200 サイクル） 10 年間内のバッテリー買い替え不要です。
- ・高い安全性能 国連勧告輸送試験 UN38.3 認証取得
- ・安心のバッテリー補償 5 年、または 10,000h（本体は 1 年、または 2,000h）
- ・メンテナンスフリーバッテリー 補水作業不要、車載用バッテリーで実績のある高い安全性の BYD 社製 LFP バッテリー搭載
- ・環境にやさしい 稼働中および充電中も CO₂ 排出ゼロ
- ・豊富なラインナップ 1.6t クラス から 8t クラスまでを展開。内燃式との入れ替えにも対応しています。
- ・メンテナンス/保安部品 九州産交グループにて保守・点検まで行います。保安部品は国内に常時在庫しています。

本事業について

環境にやさしい EV フォークリフトの普及を図り、脱炭素社会の実現を目指すことで、SDGs 目標 13 「気候変動に具体的な対策を」の取組みに貢献いたします。また「カーボンニュートラルへシフトする」ニーズを元に、弊社の企業理念でございます「顧客本位のサービスを提供することにより、地域とともに繁栄し、社会の発展に貢献する。」を社会的使命とし、まずは熊本貢献企業として熊本への EV フォークリフトの普及を進めてまいります。

<商品情報・購入のご相談、ならびに本件に関するお問い合わせ>

九州産業交通ホールディングス株式会社

営業企画推進プロジェクト

担当：鈴木（すずき）

事業所在地：〒860-0068 熊本市西区上代 4 丁目 13 番 34 号

TEL：096-325-0557

FAX：096-359-4071

E-mail: byd-forklift@kyusanko.co.jp

ホームページ：<https://www.kyusanko.co.jp/byd-forklift/>
